

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	県立津久井湖城山公園		
所在地	相模原市緑区根小屋162ほか		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/tsukuikoshiroyama/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成11年4月)		
指定管理者名	公益財団法人 神奈川県公園協会		
指定期間	H21. 4. 1～H27. 3. 31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて管理運営を着実に実施した。利用促進事業に関しては提案内容を、提案時よりも深化させたものが多数見受けられ実績をあげている。オオムラサキプロジェクトなど一部他と統合した事業もあるが、バーベキューの試行も含め、総合的に見て150%ほどの提案達成率であると考えられる。維持管理事業でも基準及び提案を上回る取り組みは多数みられる。特に花壇に於いては提案時のルビナスに加えてジニアやケイトウなど新たな魅力づくりを行い湖畔景観を創出していることは高評価に値する。</p> <p>◆利用状況 地域誌やラジオ等での積極的な広報活動で、利用者数が目標達成率で89.2%ととなったため、B評価となった。ただし、前年対比では107.1%であり、休日の根小屋地区駐車場などキャパシティを超えており、それに対して様々に手立てを考えて適切に運営していることは単なる利用者増よりも高評価に値する。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が83%となったためA評価となった。</p> <p>◆収支状況 指定管理者が担うべき修繕がそれほど多くなく、修繕費の残を理由とした支出の減があり、収支比率で105.2%となったためS評価となった。(なお、収支差額のプラスは、県内の都市緑化事業等に充当することとしている。)</p> <p>◆苦情・要望等 委託先や実行委員会の対応の不満の他は軽微な苦情要望であり、その対応策も迅速に適切に行った。</p> <p>◆事故・不祥事等 個人情報流出、職員労災等の事故が発生し、特に個人情報流出は職員がメール送信の際、単純な操作ミス(BCC送付をしなかった)により121名分のメールアドレスが流出する事故が発生したが、今後このような事故を起こさないよう改善を行った。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。今後は、これまでの取組を継続するとともに、新たな提案による魅力の増大と管理運営の精度を上げることや個人の情報管理の徹底を行い、利用者の満足度及び安全度の向上に努めてもらいたい。</p>
S : 極めて良好な管理運営状況 A : 良好な管理運営状況 B : 一部改善が必要な管理運営状況 C : 抜本的な改善が必要	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	特になし	—
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	週1回程度	特になし
随時モニタリング指導・改善勧告等の有無	有	指導・改善勧告等の内容
		メールアドレス流出事故について、個人情報取扱を適切に行うよう指導した。

4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>■城山の歴史と自然を守り活かして未来へつなぐ</p> <p>①遺構の保全、地域からの聞き取りを通じて地域愛を育みます。</p> <p>②保全状態の良い戦国城郭を継承し体験を通じて価値を共有して行きます。</p> <p>③体験を通じて自然環境を学び、共に生きている実感を促します。</p> <p>④戦国津久井城の景観復元とプロセスへの参加による郷土意識の啓発を働きかけます。</p> <p>⑤県内外の施設や団体と連携し、公園の資源を活かします。</p>	<p>①②主に根小屋地区の遺構を魅せるために、堅堀や堀切周辺の除草を実施し、登山道の補修も行うなど遺構の良好な保全と活用に努めた。</p> <p>②④SKTボランティアにより歴史展示の充実を図った。また、市と協働している津久井城の市民調査団も5年目に入り、活動を良いかたちで継続している。またモチキビ小麦、大豆など中世にも栽培されていた作物を栽培し歴史的な景観を創出した。</p> <p>③自然観察会やネイチャーゲーム等での環境教育普及活動を高頻度で行った。</p> <p>④⑤「収穫感謝祭」では、県内外から参集した「津久井城甲冑隊」や演劇集団「ブラックロック」により戦国時代の芝居や、市文化財保護課による遺構の発掘説明会を開催し、郷土の歴史遺産のPRに努めた。</p>	<p>・遺構のハード面での保全とともに草刈等での遺構の見せ方や市と協働した発掘調査の展開継続、自然観察会、多くの学校教育等へのレクチャーを積極的に行うなど、ソフト的な活用により歴史と自然資源を事業計画以上に生かして管理運営がなされていたと考えられる。</p>
<p>■「地域の元気」に向けてみんなでつくる</p> <p>①多彩な人々の多様なニーズを受け止め、ともに広げていきます。</p> <p>②様々な活用場と機会を提供し、地域と共に育んでいきます。</p>	<p>①②昨年度に引き続き様々な活用場を提供したほか、新たに「津久井城まつり」を企画実施（雨天当日中止）し、魅力の拡大に努めた。また、地元商工会と協力している「津久井城ブランド」はさらに産品も増え、これをパークセンターで紹介する展示を行い地域の活性化にも貢献した。</p>	<p>「津久井城まつり」でも地元の商工会や観光協会等とよく連携している。特に商工会とは「津久井城ブランド」など、地域を元気にする取り組みがなされており、事業計画以上と評価できる。</p>

<p>■多彩な園地を活用した出会いと交流</p> <p>①四季の彩りが水面を飾る、「行ってみたいくなる園地」を創ります。</p> <p>②地形変化を楽しむ道を保全し、自然と歴史が織りなす風合いを大切にします。</p> <p>③安全は全てに優先させて、安心快適な利用を提供します。</p>	<p>①太井主園路を周遊させるためのスタンプラリーなど行い、園地間交流を促進した。また、花の苑地でバーベキューの試行を行った。さらに花壇にはルピナスの他ジニア、ケイトウ、チューリップ、クレオメなどの花を大きな規模で植栽し広報も含めて花の見ごろを紹介して利用の促進に努めた。</p> <p>②③城山登山道の安全確保を図るため毎月2回の登山道巡視を3回に増やしてより緻密な対応をしている。</p> <p>③安全安心に加えてスタッフ間の情報共有化による利用者とのコミュニケーションを図っている。</p> <p>・地域の商工会や観光協会、青年会議所と連携してイベントを行うなど、様々なかたちでの公園利用促進を展開した。ボランティア研修会、多種ボランティアの交流会を開くなど、ボランティアの育成に努めている。「収穫感謝祭」では地元をはじめ100名を超えるボランティアが集まり、イベント運営を行った。</p>	<p>四季折々の花を植栽し、花の見どころをホームページで紹介するなど、公園利用者の目線に合った心遣いなど創意工夫が見られる。また、地域の商工会や観光協会、青年会議所と連携したイベントや多数のボランティアで構成し運営して行った「収穫感謝祭」などを展開し、公園利用者の集客に大きく貢献したことは事業計画以上と評価できる。</p>
---	--	--

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
<p>①自動販売機の運営 自動販売機の、自販機の機能、販売商品、メンテナンス方式、防犯システム、災害対策システム等が充実した自販機の運営を継続して行い利用者サービスの提供を行う。</p>	<p>特に暑い夏場での自販機による飲料提供は利用者の水分補給に欠かせないものとなっている。また災害救援ベンダーを導入しており、防災意識の高さがうかがわれる。</p>
<p>②バーベキューの運営（試行） みどり豊かな自然の中で、利用者に人気の高い飲食スタイルとして、広く県民の皆様に利用していただくことを目的とする。また、提供するメニューも地元で採れた肉や魚、野菜等、安全安心な食材を用意する等、地域振興と利用者の健康に配慮したバーベキュー運営を検討する。</p>	<p>11月と3月の土日に試行を行い、一定の成果を収めている。今後の本格実施に向けた試行としては成功しているようである。利用者からの反応も好評とのことである。</p>
<p>③臨時売店の運営（試行） 根小屋地区については、近年利用者が多く飲食の提供を希望される利用者も多くある。そこで、地元の商工会の会員による軽自動車での移動販売車を、臨時売店として誘致し利用者へ飲食を提供することを検討する。</p>	<p>やや規模の大きなイベントを行う際に臨時売店の出店をしている。地元の津久井商工会と連携して店舗の選定を行っているため、地域との繋がりを作るうえでも、また不当な飲食業者が入り込まないよう配慮されている点も評価できる。利用者からも、根小屋地区での飲食物の販売は好評を得ているようだ。</p>

5. 利用状況

評価	《評価の目安》目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
B	

	[参考] 直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	574,453	493,995	391,498	419,263
対前年度比			79.3%	107.1%
目標値	[目標値設定根拠]	470,000	470,000	470,000
目標達成率	H22年度実績の95%	105.1%	83.3%	89.2%

[ 参考：最大利用可能人数 ]

						合計
定員						0
年間利用可能日数						0
最大人数※1	0	0	0	0	0	0
稼働率	240%	40%	%	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
A	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回の計8回調査	公園利用者の83%が満足、どちらかといえば満足と回答しており、概ね良好と判断します。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数/配付数 99 / 99 = 100.0%

配付(サンプル)対象

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	75	7	7	10	0	99	(植物)がきれいに管理されているとの回答が多い。 どちらかといえば不満は、遊具に関する意見(増設、珍しい遊具、サイン)が多かった。
回答率	75.8%	7.1%	7.1%	10.1%	0.0%		
前年度の回答数	103	34	3	0	0	140	
回答率の対前年度比	103%	29%	330%	-	-		

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収入合計/支出合計の比率が S(優良):105%以上 A(良好):100%~105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である):85%~100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている):85%未満
S	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

	[参考] 直営/管理委託 /指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
[参考] 年度計画	123,814	129,900	129,900	133,612	※その他収入= 駐車場収入(自 主事業)
指定管理料	123,814	129,900	129,900	133,612	
利用料	0	0	0	0	
その他収入	0	0	0	0	
合計	123,814	129,900	129,900	133,612	
対前年度比	/	104.9%	100.0%	102.9%	
対 計画比	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
(2) 支出					
[参考] 年度計画	123,814	129,900	129,900	133,612	
支出額	123,629	124,859	122,691	126,950	
対前年度比	/	101.0%	98.3%	103.5%	
対 計画比	99.9%	96.1%	94.5%	95.0%	
(3) 収支					
[参考] 年度計画	0	0	0	0	
収支差額	185	5,041	7,209	6,662	
対前年度比	/	2724.9%	143.0%	92.4%	
収入合計/支出合計の比率		104.0%	105.9%	105.2%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※  の欄は記入不要。

[ 参考: 県が支出した修繕工事費 ] ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
H26年・10月	894	太井 登山道修繕工(894千円)
H26年・12月	999	水の苑地 野外卓交換工(999千円)

( 基本協定において県が負担することとしている修繕費等: 300千円以上 )

[ 参考: 資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

## 8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	対面	3 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修棟の冷房がつけっぱなしで勿体ない</li> <li>・コイジからパークセンターへの道順がわかりづらい</li> <li>・遊具の金具が逆向きで危ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・涼み処として解放中。人がいないときは消すシステムに。</li> <li>・即日矢印看板を設置</li> <li>・設置点検業者にすぐ連絡し修繕</li> </ul>
		件		
職員対応	電話	2 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犬の放し飼いの注意の仕方が厳しい</li> <li>・根小屋駐車場の車道が歩行者優先にしてくれない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員及び委託先に注意の仕方を指導</li> <li>・駐車場誘導の警備会社に指導</li> </ul>
	対面	件		
事業内容	対面	3 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜まつり前日に開花中なのに駐車場が使えない</li> <li>・バーベキューの予約システムがわかりづらい</li> <li>・バーベキューでネット申込みしかできないのが納得いかない</li> </ul>	実行委員会での本年からの決定事項だが配慮を要する <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムは順次改善。</li> <li>・BBQはシステムの都合上ネット予約しか受けられない。</li> </ul>
	電話	件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
9月2日	職員が巡視中に転倒し骨折	雨後に滑ってバランスを崩した	①当該箇所に滑り止めを設置
10月17日	登山中の転倒による捻挫	山道の岩で躓いた	①レスキューを呼ぶほどではないとしてモノレールを使って要救助者を速やかに下山
2月25日	メールマガジン登録者のEメールアドレス(個人情報)121名分の流出	BCC送付をしなかった	①一斉送信ソフトの導入 ②3/5随時モニタリング実施。個人情報取扱を適切に行うよう指導した。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。